

令和3年度 予 算 112億1,470万円

会計名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計	89億2,500万円	118億4,800万円	-29億2,300万円	-24.7%
特別会計	22億8,970万円	23億6,880万円	-7,910万円	-3.3%
内訳				
国民健康保険事業	5億8,440万円	5億7,840万円	600万円	1.0%
後期高齢者医療	8,960万円	8,300万円	660万円	8.0%
介護保険事業	6億3,170万円	5億9,840万円	3,330万円	5.6%
簡易水道事業	7億300万円	8億6,900万円	-1億6,600万円	19.1%
公共下水道事業	2億8,100万円	2億4,000万円	4,100万円	17.1%
合計	112億1,470万円	142億1,680万円	-30億210万円	-21.1%



予 算

前年度当初予算の21・1%減
令和3年度の一般会計、特別会計の予算が3月の第1回町議会定例会で可決されました。予算総額は112億1,470万円、前年度当初予算額と比べ21・1%減となりました。

※端数処理のため、各項目と合計が一致しない場合があります。

問い合わせ 総務課財政グループ ☎27-2481

歳 入

災害関連事業の縮減のため、前年度当初予算より国庫支出金、地方債などの減額が見込まれています。

国庫支出金は、災害復旧費負担金および補助金が21億3,788万円減額し、前年度比69%の減となりました。道支出金は、農林水産業費補助金、商工費補助金が63,155万円増額し、前年度比13%の増となりました。

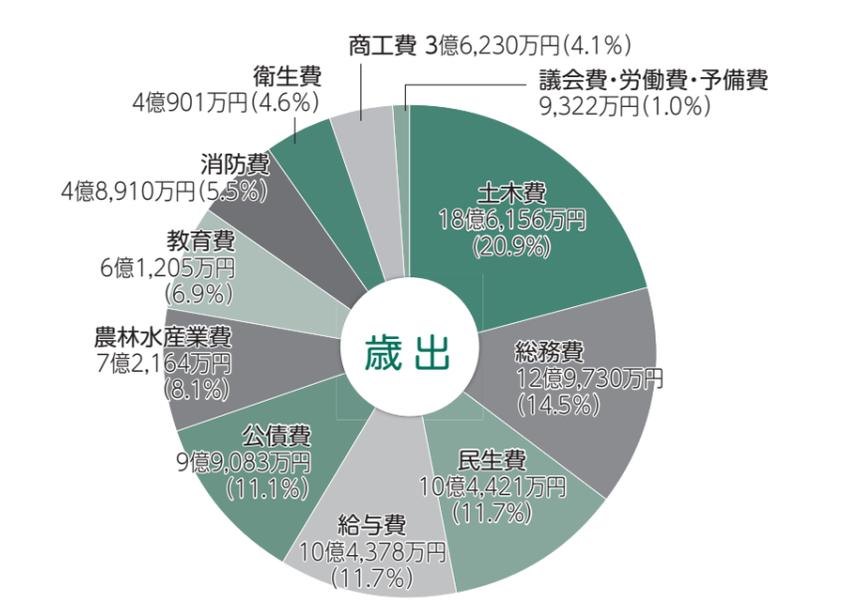
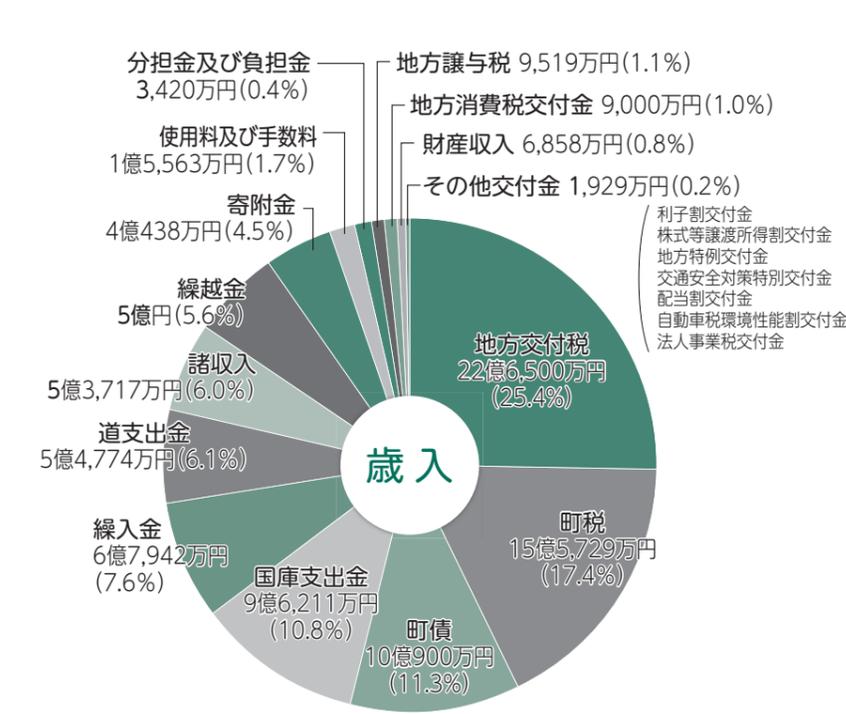
町債は、公営住宅建設事業、防災無線整備事業、災害復旧事業の完了などで13億3,650万円減額し、前年度比57%の減となりました。地方交付税は、3,200万円減額し、前年度比1・4%減と試算しています。

歳 出

総務費は、企画費のエネルギー地産地消事業、企業誘致対策費のサテライトオフィス整備事業などで、4億9,294万円増額し、前年度比61・3%の増となりました。

民生費は、社会福祉総務費の福祉施設災害復旧建設支援事業の減額などで、1億1,604万円減額し、前年度

一般会計の内訳



令和3年度 主な新規事業

新型コロナウイルス感染症対応融資	184万円
事業活動に影響を受けている町内の福祉・医療事業を運営する法人などに対する事業資金借入後の利子補給	
重層的支援体制整備事業	1,694万円
地域づくりやアウトリーチ等を通じた継続的支援体制の構築や介護、障害、子ども・子育て、生活困窮分野の相談支援機関などとの連携を推進	
道路施設点検事業	2,500万円
老朽化に伴う路面調査や法面・土木工作物、道路照明など道路付属物の点検	
橋梁長寿命化事業	5,500万円
定期的な点検と修繕計画を策定	
河川補修事業	4,900万円
軽舞川など河川の浚渫や植生の伐採と河岸補修	
厚幌ダム建設事務所・付帯施設取得事業	2,270万円
旧厚幌ダム建設事務所と付帯施設の取得	
幌内地区環境整備事業	950万円
厚幌ダムおよび厚幌ダム周辺の環境整備	
防災マップ作成事業	600万円
地域防災計画の修正や土砂災害、洪水、津波ハザードマップを作成、冊子状のガイドブックを作成	
エネルギー地産地消事業	4億3,991万円
町の中核施設(総合ケアセンターゆくり、給食センター、スタードーム)に再生可能エネルギーなどの設備を導入	

こども園魅力化指導事業	600万円
先進法人に指導者の派遣を委託してこども園職員を技術的指導	
水泳プール改修事業	3,010万円
厚真中央小学校のプール更衣室などを設置	
厚真中学校陸上グラウンド整備事業	330万円
陸上競技の公認競技場に改修	
ふるさと教育推進事業	2,061万円
地域で子どもたちを育てる機運を高める	
関係人口創出事業	402万円
関係人口の創出・拡大に向けたモニター招へい 遊休不動産の活用に向けた調査委託	
森林組合施設整備支援事業	1,853万円
苫小牧広域森林組合が更新する製材機械などの整備費用に対する構成6市町の財政支援	
サテライトオフィス整備事業	2,500万円
旧厚幌ダム事務所をサテライトオフィスとして活用するための改築設計	
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	712万円
感染症の拡大に起因し離職した労働者の雇用や、生活様式の変更などによる移住促進	
小規模事業者経営持続化支援給付金交付事業	2,310万円
事業活動に影響を受けた事業者の固定経費などの負担を軽減	
観光施設整備事業	4,560万円
本郷特産品広場のトイレの新設とバーベキューハウスの移築	